

## (一社) 郷友連盟「第133回安全保障フォーラム」の御案内

中国の軍事力を背景とした無法な海洋進出や、国連決議等を見做した北朝鮮の核・ミサイル開発などのハード面での脅威が目が行きがちですが、その裏でソフト面の脅威が増大しています。特に、中・韓の攻勢に押され続けてきた歴史戦は危機的な状態にあります。

今回は、新しい歴史教科書をつくる会の創始者の一人である藤岡信勝先生をお迎えして、今行動を起こさなければ取り返しのつかない状態になりかねない、歴史戦の実態についてお話を伺いたいと存じます。

皆様にはご多用中とは存じますが、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

### 記

- 1 日 時 平成29年11月9日(木) 1400~1600
- 2 場 所 グランドヒル市ヶ谷 2F「白樺」の間
- 3 演 題 「歴史戦 敗北から反転攻勢へ」
- 4 講 師 新しい歴史教科書をつくる会副会長 藤岡信勝氏

#### <主要略歴>

1943年 北海道岩見沢市生れ、1962年 北海道大学教養部文類入学、1971年 同大大学院教育学研究科博士課程単位取得。北海道教育大学釧路分校助教授等を経て、1981年 東京大学教育学部助教授、1991年 同教授。

1990年代に入り、冷戦終結後の新しい日本近代史観確立の必要性を感じ、「自由主義史観」研究所を組織、1997年 新しい歴史教科書をつくる会の創設に参加、2004年 拓殖大学日本文化研究所教授、2009年4月 拓殖大学客員教授。

新しい歴史教科書をつくる会副会長

#### <主要著書、共著>

『教科書が書かない歴史(1~4)』(1996-7年、産経新聞ニュースサービス) 『自由主義史観とは何か』(1996年 PHP文庫)、『歴史ディベート「大東亜戦争は自衛戦争であった」』(1997年、徳間文庫)、『呪縛の近現代史』(1999年、徳間書店)、『教科書採択の真相 かくして歴史は歪められる』(2005年、PHP新書)、『国境の島を発見した日本人の物語』(2012年、祥伝社)、『国難の日本史』(2015年、ビジネス社)、『村山談話 20年目の真実』(2015年、イースト新書)、『通州事件目撃者の証言』(2016年、自由社ブックレット)、『通州事件日本人はなぜ虐殺されたのか』(2017年、勉誠出版) 等多数

### 5 会 費 2000円

### 6 ご出欠の回答のお願い

11月2日(木)までに、返信メール本文に所属・氏名および電話番号、メールアドレスを明記の上、ご出欠をご連絡下さい。なお、ご同伴者がある場合には、返信に人数、ご同伴者全員の所属・氏名を付記して下さい。

---

○連絡先：(一社)日本郷友連盟 郷友安保フォーラム

〒160-0011 東京都新宿区若葉1丁目21番地

e-mail: forum@goyuren.jp

TEL: 03-3353-2342 / FAX: 03-3353-2341

担当: 富田常務理事 ( 石田総務課長補佐 )